

部活動の活動方針

旭市立中和小学校

校長名 朝倉 真由美

教育目標	<ul style="list-style-type: none">・学校教育目標 「かしこく、なかよく、元気よく」・学校教育目標との関連 部活動を通して、スポーツや文化に親しみ、自ら考える力を育み、異年齢との交流の中で互いに切磋琢磨しあいながら、責任感、連帯感を養う。また、自己肯定感を高め、児童の心身の成長を図る。
部活動の基本方針	<p>学校教育目標の実現に向け、「旭市部活動の方針」に則り、次の各事項に留意し、2つの部活動（陸上部、音楽部）を設置し、必要な活動環境を整える。</p> <p>①適切な指導</p> <ul style="list-style-type: none">・児童が主体的に活動し、効率的・合理的に能力を高めていけるよう、年間の見通しをもった計画を立て、時期に応じた科学的なトレーニングを取り入れたり、ミーティングを行って活動を振り返る機会を設けたりするなど、活動内容を工夫する。・全職員の共通理解の下、体罰の防止を徹底し、ハラスメント等によって児童の人格や尊厳を不当に傷つけることのないようにする。 <p>②適切な活動時間</p> <ul style="list-style-type: none">・平日の活動時間は、長くとも2時間程度とする。これを超えて活動する場合は、前後の日の活動時間を短縮するなど、活動時間を調整する。・週末を含む学校の休業日は、原則活動しない。・平日に1日以上以上の休養日を設ける。週末に大会等で活動した場合は、休養日を振り替える。 <p>③事故防止</p> <ul style="list-style-type: none">・活動場所や用具の安全点検を行い、全職員にAEDの使い方の研修を行う。また、発達段階、体力及び活動環境を考慮し、熱中症を含め、怪我や事故が起こらないよう十分に配慮した活動を行う。 <p>④新型コロナウイルス対策</p> <ul style="list-style-type: none">・登校時、及び活動前の健康観察を徹底する。また、千葉県「新型コロナウイルス感染症学校における感染対策ガイドライン」及び地域の感染状況に応じて、身体的距離を確保する等、活動に応じた感染症対策を行い感染症の拡大を防止する。 <p>⑤その他</p> <ul style="list-style-type: none">・部活動は、低学年児童の心身への負担を考慮し低学年は参加せず、高学年の4～6年生の全員参加を原則として実施する。（陸上部は5・6年）・年度初めの保護者会の中で、部活動の方針や参加予定児童、年間の計画を知らせる。また、所属する部活動の保護者には、必要に応じ活動計画を知らせる。